

令和7年10月7日	
資料提供	
担当課	和歌山県立医科大学事務局 学生課
担当者	入試学務班 橙木副主査、奥口主事
電話	073-441-0702

第77回篤志解剖体慰霊祭について

- 1 趣 旨 医科大学としての三本柱である教育、研究、診療についての基礎となる人体の正常な形態と構造及び病理の解明を学び、研究するために解剖は不可欠とされています。
このことから、和歌山県立医科大学では毎年約30体の御遺体の解剖を行っています。
医学の進歩と発展のため、ひいては人類の幸福と繁栄のため、自らの御尊体を医学の教育・研究に捧げられた崇高な御遺徳を偲び感謝するため、本年も篤志解剖体慰霊祭を執り行います。
- 2 日 時 令和7年10月14日（火）午後1時～午後2時30分
- 3 場 所 和歌山県立医科大学 講堂（和歌山市紀三井寺811-1）
- 4 出席予定者
- ・ 御遺族（過去5年間に本学で解剖を行った御尊体の御遺族に御案内を差し上げております。）
 - ・ 来賓
 - ・ 学生及び大学関係者
- 5 式 次 第
1. 開 式
 2. 篤志解剖体御尊名読み上げ
 3. 黙 禱
 4. 祭主祭文 (学長 なかお なおゆき 中尾 直之)
 5. 来賓慰霊の辞
(和歌山県知事、和歌山県議会議長、和歌山市長、和歌山県医師会長)
 6. 学生代表慰霊の辞 (医学部3年生 やまさき そら 山崎 宇宙)
 7. 献 花
 8. 閉式挨拶 (教授 かない よしみつ 金井 克光)
 9. 閉 式

6 お祀りする解剖体数

	系統解剖体数	病理解剖体数	臨床解剖	計
第1回目からの累計解剖体数	1,361柱	3,605柱	5柱	4,971柱
うち今回新たにお祀りする解剖体数 (R6.9.1～R7.8.31)	23柱	4柱	0柱	27柱

- 7 その他 報道機関用の駐車スペースにつきましては、管理棟前の来客用駐車場を御利用ください。